

平成25年度

事業報告書

自 平成25年 4月 1日

至 平成26年 3月31日

一般社団法人 保険者機能を推進する会

I 一般社団法人保険者機能を推進する会の概況

1. 設立年月日

平成13年5月10日（法人登記 平成22年12月22日）

2. 定款に定める目的

保険者機能の原点は、被保険者・被扶養者のために、

- ・良質な医療を確保する
- ・保険料を効率的に活用する
- ・保健事業に代表される健康づくりを推進する

ことにあり、この実施・実現が保険者の使命である。

本会は、保険者自身が集い、参画し、この保険者の使命の実施・実現のため、保険者機能の研究とその具体的方策の実行を目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- ① 保険者機能に関わる各種調査・研究等
- ② 組合健保の役職員に必要な知識、スキル、モラル向上のための研修等
- ③ 公的医療保険の制度上または運営上の改善、改革を要請する活動等
- ④ 保険者機能を効果的、効率的に発揮するための会員健保組合間並びに関係団体等を含めた連携および共同事業の推進
- ⑤ その他、前条の目的を達成するために必要な事業

4. 会員の状況

種 類	当期末	前期末	増 減
正会員	71組合	67組合	4

5. 事務所の状況

主たる事務所：東京都千代田区神田北乗物町11番地

乗物町第一ビル4階

電話番号 03-5577-5411 F A X 03-5577-5413

E-mail hokensha@kino-suishin.org

ホームページ <http://www.kino-suishin.org/>

6. 役員等に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	現 職
代表理事会長	徳永一夫	非常勤	三菱健康保険組合理事長
代表理事副会長	小玉道雄	非常勤	日本アイ・ビー・エム 健康保険組合常務理事
理事副会長	鵜飼雅信	非常勤	グラコ・スミタイン 健康保険組合常務理事
理事副会長	幸野庄司	非常勤	日本航空健康保険組合常務理事
理事副会長	長嶺秀一	非常勤	太陽生命健康保険組合常務理事
理事	青山尚弘	非常勤	リクルート健康保険組合常務理事
理事	伊藤公泰	非常勤	三菱電機健康保険組合常務理事
理事	岡 良廣	非常勤	資生堂健康保険組合常務理事
理事	児玉成志	非常勤	花王健康保険組合常務理事
理事	佐藤光年	非常勤	丸井健康保険組合常務理事
理事	高林清伸	非常勤	ニコン健康保険組合常務理事
理事	武内俊明	非常勤	イオン健康保険組合常務理事
理事	津田珠樹	非常勤	富士フイルムグループ 健康保険組合常務理事
理事	美山博邦	非常勤	トランス・コスモス 健康保険組合常務理事
理事	棟重卓三	非常勤	日立健康保険組合常務理事
監事	井崎恵介	非常勤	東京海上日動健康保険組合常務理事
監事	木村 隆	非常勤	明治安田生命健康保険組合常務理事

特別顧問 武田節夫 非常勤 初代事務局長

特別顧問 安倍孝治 非常勤 第3代会長

特別顧問 満生 忍 非常勤 第4代会長

*本頁の第6項は、平成25年度定時社員総会終了後の状態を記載しています。

7. 職員に関する事項

職員数	職 種	勤続年数
1名	事務局長	3年

II 事業の状況

1. 事業の経過及び成果

平成25年5月8日に厚生労働省保険局の大島一博保険課長(当時)を本会の事務所にむかえて「全健保組合が保険者機能を発揮できるようにするには、システムにどういった機能があるとよいのだろうか」というテーマで意見交換をする機会を持てたこと、その意見交換の続きとして6月28日に保険課長及び保険課のスタッフとともにシステム・ベンダーからのヒアリングを行い、ヒアリングの後に意見交換を行ったことは、本会にとっては画期的な出来事でした。また本会の活動に対して専門雑誌以外から取材申込があったり、11月21日に開催した第2回保険者機能推進全国大会にNHKが取材に来て当日の首都圏ニュース845で放映されるなど、当会への注目度の高まりが感じられた一年間でした。

当会の新しい看板事業とするために、平成24年度から始めた保険者機能推進全国大会は、11月21日に東京都千代田区永田町の星陵会館2階ホールで無事開催することができました。来賓挨拶を健保連の白川修二専務理事、「データヘルスと健康保険組合への期待」というテーマでの講話を厚生労働省保険局の鳥井陽一保険課長、「健康づくりの投資効果」という基調講演を東北大学大学院の辻一郎教授にして頂きました。午後から「高血圧症の重症化プロセスのパターンについて」(レセプト・健診データ分析研究会)と、「健康診断の検査項目についての考察」(健診事業のあり方研究会)というテーマで研究会成果発表を行った後、午後の部の後半で厚生労働省のデータヘルス事例集に掲載された会員健保組合による事例発表、そして東京大学政策ビジョン研究センター古井祐司助教の司会でパネルディスカッションを行いました。第2回保険者機能推進全国大会は、会場がほぼ満員となる355名(一般197名、会員146名、招待12名)が参加し大盛況でした。

研究会活動の一環として、柔整問題研究会が平成25年4月15日に「平成24年度柔整問題研究会研修会」を八重洲センタービルで開催し、健保連の片岡昭彦医療部長、公益社団法人日本柔道整復師会の萩谷正和常務理事、公益社団法人東京都柔道接骨師会の三橋裕之常務理事の講演、研究会メンバーによる事例発表を行いました。平成26年3月6日には、日比谷コンベンション大ホールにてたばこ対策研究会が「健保発信！『職場における“たばこ(喫煙)対策”を考える会』」を開催し、厚生労働省健康局がん対策・健康増進課の野田博之たばこ対策専門官、禁煙マラソン事務局長の三浦秀史禁煙支援士、日本禁煙科学会理事長で奈良女子大学大学院の高橋裕子教授に講演して頂き、研究会メンバーによる事例発表を行いました。平成26年3月19日には女性の健康研究会が、内幸町ホールで「第3回女性の健康シンポジウム」を開催し、鳥井陽一保険課長、日本産科婦人科学会の前理事長で慶応義塾大学医学部産婦人科教授吉村泰典先生、女性ライフクリニック銀座院長対馬ルリ子先生の講演と女性の健康研究会メンバーによる「女性の健康ロードマップ」のデモンストレーションを行いました。いずれの研究会が主催したイベントも大勢の参加者を集めることができ、研究会による発表内容も充実していて、研究会活動の定着とレベルアップが感じられました。

2. 事業の実施状況

(1) 研究会

月	日	行事名	会場
4	18	第1回 健診事業のあり方研究会	東大伊藤国際学術研究センター
4	23	第1回 レセプト点検研究会	本会事務所
4	25	第1回 柔整問題研究会	本会事務所
4	26	第1回 女性の健康研究会	東京連合会3階会議室
5	10	第1回 たばこ対策研究会	本会事務所
5	16	第2回 柔整問題研究会	本会事務所
5	17	第2回 女性の健康研究会	花王(株) 茅場町事業場
5	17	第1回 扶養認定基準研究会	本会事務所
5	20	第2回 レセプト点検研究会	本会事務所

月	日	行 事 名	会 場
5	21	第2回 健診事業のあり方研究会	東大伊藤国際学術研究センター
5	27	第1回 前期高齢者対策研究会	本会事務所
5	28	第1回 ジェネリック研究会	本会事務所
5	29	第1回 レプト・健診データ分析研究会	東京連合会3階会議室
5	30	第1回 特定健診・特定保健指導研究会	日本IBM健康保険組合
6	5	第2回 たばこ対策研究会	本会事務所
6	11	第3回 健診事業のあり方研究会	東大伊藤国際学術研究センター
6	13	第2回 扶養認定基準研究会	本会事務所
6	14	第3回 女性の健康研究会	花王(株) 茅場町事業場
6	17	第2回 ジェネリック研究会	本会事務所
6	20	第2回 前期高齢者対策研究会	丸井健康保険組合
6	21	第3回 レセプト点検研究会	トランス・コスモス健康保険組合
6	21	第3回 柔整問題研究会	本会事務所
6	24	第2回 特定健診・特定保健指導研究会	日本IBM健康保険組合
7	2	第2回 レプト・健診データ分析研究会	東大伊藤国際学術研究センター
7	4	第3回 たばこ対策研究会	本会事務所
7	9	第4回 健診事業のあり方研究会	東大伊藤国際学術研究センター
7	18	第4回 柔整問題研究会	本会事務所
7	19	第4回 レセプト点検研究会	本会事務所
7	24	第3回 ジェネリック研究会	本会事務所
7	25	第3回 レプト・健診データ分析研究会	東大伊藤国際学術研究センター
7	26	第3回 特定健診・特定保健指導研究会	日本IBM健康保険組合
7	26	第4回 女性の健康研究会	日本航空教育センタービル
7	26	第3回 扶養認定基準研究会	大日本住友製薬(株)東京支社
8	2 3	第4回 たばこ対策研究会 合宿	三菱電機健保保養所 湯布郷館
8	19	第4回 ジェネリック研究会	本会事務所
8	20	第5回 健診事業のあり方研究会	東大伊藤国際学術研究センター
8	22	第3回 前期高齢者対策研究会	丸井健康保険組合
8	23	第5回 レセプト点検研究会	本会事務所
8	23	第5回 女性の健康研究会	大和証券本社会議室
8	23	第4回 特定健診・特定保健指導研究会	日本IBM健康保険組合
8	27	第4回 レプト・健診データ分析研究会	八重洲センタービル

月	日	行 事 名	会 場
9	10 11	第6回 健診事業のあり方研究会 合宿	三菱重工健康保険組合 逗子 湘南荘
9	12	第5回 ジェネリック研究会	本会事務所
9	13	第4回 扶養認定基準研究会	大日本住友製薬(株)東京支社
9	17	第5回 たばこ対策研究会	本会事務所
9	19	第4回 前期高齢者対策研究会	丸井健康保険組合
9	20	第6回 女性の健康研究会	東京連合会3階会議室
9	27	第5回 柔整問題研究会	キリンビール(株)横浜工場
9	27	第5回 特定健診・特定保健指導研究会	日本IBM 健康保険組合
10	8	第7回 健診事業のあり方研究会	東大伊藤国際学術研究センター
10	9	第5回 レプト・健診データ分析研究会	八重洲センタービル
10	11	第5回 扶養認定基準研究会	大日本住友製薬(株)東京支社
10	16	第6回 たばこ対策研究会	明治安田生命ビル
10	17	第6回 レセプト点検研究会	本会事務所
10	17	第5回 前期高齢者対策研究会	丸井健康保険組合
10	18 19	第6回 レプト・健診データ分析研究会 合宿	三菱電機厚生年金基金保養所 伊豆高原 五景館 高陽楼
10	22	第6回 柔整問題研究会	本会事務所
10	24	第6回 ジェネリック研究会	本会事務所
10	25	第7回 女性の健康研究会	MSD(株)
11	7	第6回 扶養認定基準研究会	大日本住友製薬(株)東京支社
11	12	第8回 健診事業のあり方研究会	本会事務所
11	13	第7回 レセプト点検研究会	本会事務所
11	14	第6回 前期高齢者対策研究会	丸井健康保険組合
11	15	第7回 ジェネリック研究会	本会事務所
11	22	第6回 特定健診・特定保健指導研究会	日本IBM 健康保険組合
11	22	第8回 女性の健康研究会	資生堂健康保険組合
11	25	第7回 柔整問題研究会	本会事務所
12	4	第8回 ジェネリック研究会	沢井製薬(株)関東工場 (茂原市)
12	5	第7回 レプト・健診データ分析研究会	大和証券本社会議室
12	5 6	第8回 レセプト点検研究会 合宿	トランス・コスモス健康保険組合 軽井沢保養所
12	10	第9回 健診事業のあり方研究会	東大伊藤国際学術研究センター

月	日	行 事 名	会 場
1 2	1 3	第 7 回 扶養認定基準研究会	大日本住友製薬(株)東京支社
1 2	1 6	第 9 回 レセプト点検研究会	本会事務所
1 2	1 9	第 8 回 柔整問題研究会	近畿日本ツーリスト(株)
1 2	1 9	第 7 回 前期高齢者対策研究会	丸井健康保険組合
1 2	2 0	第 9 回 女性の健康研究会	東京連合会 3 階会議室
1 2	2 0	第 7 回 たばこ対策研究会	明治安田生命ビル
1	1 0	第 7 回 特定健診・特定保健指導研究会	日本 I B M 健康保険組合
1	1 0	第 8 回 たばこ対策研究会	本会事務所
1	1 6	第 9 回 柔整問題研究会	近畿日本ツーリスト(株)
1	1 6	第 9 回 ジェネリック研究会	本会事務所
1	1 6	第 8 回 前期高齢者対策研究会	丸井健康保険組合
1	1 7	第 1 0 回 レセプト点検研究会	本会事務所
1	2 4	第 1 0 回 女性の健康研究会	東京連合会 3 階会議室
1	2 4	第 8 回 扶養認定基準研究会	大日本住友製薬(株)東京支社
1	3 0	第 1 0 回 健診事業のあり方研究会	主婦会館プラザエフ
2	4	第 9 回 たばこ対策研究会	明治安田生命ビル
2	1 4	第 1 1 回 レセプト点検研究会	本会事務所
2	2 0	第 1 0 回 柔整問題研究会	本会事務所
2	2 1	第 1 1 回 女性の健康研究会	東京連合会 3 階会議室
2	2 1	第 9 回 扶養認定基準研究会	大日本住友製薬(株)東京支社
2	2 7	第 8 回 レセプト・健診データ分析研究会	東大伊藤国際学術研究センター
2	2 8	第 1 0 回 ジェネリック研究会	本会事務所
3	1 1	第 1 1 回 健診事業のあり方研究会	(株)ニチレイ
3	1 3	第 8 回 特定健診・特定保健指導研究会	日本 I B M 健康保険組合
3	1 3	第 9 回 前期高齢者対策研究会	丸井健康保険組合
3	1 3	第 1 0 回 扶養認定基準研究会	大日本住友製薬(株)東京支社
3	1 4	第 1 2 回 レセプト点検研究会	本会事務所
3	1 7	第 1 1 回 ジェネリック研究会	本会事務所
3	2 0	第 1 1 回 柔整問題研究会	本会事務所
3	2 5	第 9 回 レセプト・健診データ分析研究会	東大伊藤国際学術研究センター
3	2 8	第 1 2 回 女性の健康研究会	東京連合会 3 階会議室

(2)シンポジウム、研修会、発表会

月	日	行 事 名	会 場
4	15	<p>平成 24 年度柔整問題研究会研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演 「25 年度療養費改訂と今後」 講師：健康保険組合連合会 医療部長 片岡昭彦氏 ・ 挨拶 公益社団法人日本柔道整復師会 副会長 萩原正和氏 ・ 講演 「柔道整復療養費と保険請求の 現状について」 講師：公益社団法人 東京都柔道接骨師会 常務理事 三橋裕之氏 ・ 不正請求事例発表と質疑応答 太陽生命健保 人材派遣健保 	八重洲センタービル 地下 2 階 B201 会議室
9	18	<p>第 1 回基礎知識研修会 「ハイリスクアプローチの 成果と課題」 講師：(株)ミナケア代表取締役 山本雄士氏</p>	健保連東京連合会 3 階大会議室

月	日	行 事 名	会 場
1 1	2 1	<p>第2回保険者機能推進全国大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶 ・来賓挨拶 <p>健康保険組合連合会 専務理事 白川修二氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講話 「データヘルスと健保組合への期待」 <p>厚生労働省保険局 保険課長 鳥井陽一氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 「健康づくりの投資効果」 講師：東北大学大学院教授 辻 一郎氏 <ul style="list-style-type: none"> ・研究成果発表 <ul style="list-style-type: none"> ①レセプト・健診データ分析研究会 高血圧症の重症化プロセス のパターンについて ②健診事業のあり方研究会 健康診断の検査項目についての 考察 ・データヘルス計画の策定に向けて <ul style="list-style-type: none"> ①データヘルス事例集掲載健保の 事例発表 大和証券グループ健保 日立健保 サノフィ・アベンティス健保 三菱電機健保 ②事例解説と計画策定のヒント 東京大学政策ビジョン研究セン ター 特任助教 古井祐司氏 	星陵会館2階ホール

月	日	行 事 名	会 場
2	26	第2回基礎知識研修会 「電子レセプトに対応した レセプト点検について」 講師：健康保険組合連合会医療部 グループマネージャー 高梨壮司氏	健保連東京連合会 3階大会議室
3	6	健保発信！「職場における“たばこ(喫煙)対策”を考える会」 ・開会挨拶 ・基調講演 講師：厚生労働省健康局 がん対策・健康増進課 たばこ対策専門官 野田博之氏 ・研究会活動報告 事例発表 ・禁煙トリビア 禁煙マラソン事務局長 禁煙支援士 三浦秀史氏 ・講演 日本禁煙科学会理事長 奈良女子大学大学院教授 高橋裕子氏 ・閉会挨拶	日比谷コンベンション 大ホール
3	19	第3回女性の健康シンポジウム ・開会挨拶 ・挨拶 「輝く女性の活躍と健康保険 組合への期待」 厚生労働省保険局 保険課長 鳥井陽一氏 ・事例発表 ロードマップ I キラキラ期 思春期～成熟期	千代田区立 内幸町ホール

月	日	行 事 名	会 場
3	19	<ul style="list-style-type: none"> ・講演1 「明るい未来のために、今伝えたいこと」 講師：内閣官房参与 慶応義塾大学医学部教授 吉村泰典氏 ・事例発表 ロードマップⅡ イキイキ期 更年期～老年期 ・講演2 「ずっと輝いて生きるために ～ライフステージごとの大切なこと～」 講師：女性ライフクリニック銀座 院長 対馬ルリ子氏 ・閉会挨拶 	千代田区立内幸町ホール

(3) 常務理事ゼミナール(常務理事サロン)

月	日	行 事 名	会 場
4	17	4月度常務理事サロン	本会事務所
5	22	5月度常務理事サロン	本会事務所
6	19	6月度常務理事サロン	本会事務所
7	17	7月度常務理事サロン	本会事務所
9	18	9月度常務理事サロン	健保連東京連合会3階大会議室
11	20	11月度常務理事ゼミナール	本会事務所
12	18	12月度常務理事ゼミナール	本会事務所
1	22	1月度常務理事ゼミナール	本会事務所
2	19	2月度常務理事ゼミナール	本会事務所
3	19	3月度常務理事ゼミナール	本会事務所

* 10月は台風のために開催を中止しました。

3. 重要な契約に関する事項

契 約 先	契 約 内 容
大竹リース株式会社	事務所賃貸借契約（月額 200,000 円）
リコーリース株式会社	カラー複合機リース契約他（月額 23,625 円）
リコージャパン株式会社	BBパック契約（月額 9,030 円）
ファーストサーバ株式会社	メール、HPサーバーのレンタル
株式会社 J A L U X	HPの製作、維持管理
古井祐司	特性把握および効果的な保健事業構築に関する研究の推進に関する契約書

4. 役員会等に関する事項

月	日	行 事 名	会 場
4	17	臨時正副会長会議	本会事務所
4	22	4月正副会長会議	本会事務所
4	22	平成25年度第1回定例理事会	本会事務所
5	13	5月正副会長会議	本会事務所
6	10	6月正副会長会議	本会事務所
6	10	平成25年度第2回定例理事会	本会事務所
6	27	第6回定時社員総会	健保連東京連合会3階大会議室
7	8	7月正副会長会議	本会事務所
8	5	8月正副会長会議	本会事務所
9	9	9月正副会長会議	本会事務所
9	9	平成25年度第3回定例理事会	本会事務所
10	21	10月正副会長会議	本会事務所
11	11	11月正副会長会議	本会事務所
11	11	平成25年度第4回定例理事会	本会事務所
12	9	12月正副会長会議	本会事務所
1	21	1月正副会長会議	本会事務所
1	21	平成25年度第5回定例理事会	本会事務所
2	17	2月正副会長会議	本会事務所
3	10	3月正副会長会議	本会事務所
3	10	平成25年度第6回定例理事会	本会事務所
3	26	第7回定時社員総会	健保連東京連合会3階大会議室

5. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産状態の推移

(単位：千円)

事業年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
前期繰越収支差額	1,855	1,068	1,068	2,415	
当期収入合計	16,112	13,075	12,633	14,889	
当期支出合計	16,898	13,076	11,286	13,452	
当期収支差額	△786	△0	1,347	1,436	
次期繰越収支差額	1,068	1,068	2,415	3,851	
資産合計	2,268	2,464	3,829	5,443	
負債合計	-	196	214	239	
正味財産	2,268	2,268	3,615	5,204	

Ⅲ 本会の対処すべき課題

1. 研究会の運営について

当会では、毎年アンケートによって翌年度に設置する研究会を決め、継続設置される研究会であっても、参加メンバーを毎年新たに募集しているため、研究会参加メンバーの流動性が高いという特徴があります。

これにより、目的意識を持ち、成果を求めて研究会へ参加するメンバーが多いので、研究会活動の質が高くなるという利点があります。しかしながら一方では、新規メンバーと以前からのメンバーとの情報格差を埋めるレベル合わせのために、リーダー、サブリーダーによる研究会の運営に相当な工夫が要求されるという欠点があります。

現在のところ、流動性が高いことによる利点が勝ると判断していますが、各研究会の活動状況については、研究会の担当理事を通じて慎重にモニターしようと考えています。

また、当会の研究会は、各健保組合の一般職員・専門職等が、他の健保組合との意見交換、情報共有を図ることができる、格好の人財教育の場となっていることを重視して運営していきたいと考えています。

2. 全国大会の開催日程について

保険者機能推進全国大会については、2年連続して健康保険組合全国大会の前日に開催したことにより、その開催時期も含めて認知度が上がって来ていますので、平成26年度の第3回保険者機能推進全国大会も、健康保険組合全国大会の前日にあたる11月25日(火)に、東京都千代田区一ツ橋2-6-2の日本教育会館一ツ橋ホールで開催することにしました。

11月に開催することについては、当該年度の研究会活動の途中であること、発表を行った研究会は年度の残りの期間の活動が低調になりがちであることなどの批判が当初からあります。また、各研究会が自主的に開催するシンポジウム等が比較的年度末の3月に集中することから、3月に保険者機能推進全国大会と各研究会によるシンポジウムを集中して二日間とか三日間で開催すれば遠方からの参加者には便利でないかといった意見もあります。

それぞれ傾聴に値する意見ではありますが、健康保険組合全国大会に出席する地方の健保組合が、一日早く上京して当会の保険者機能推進全国大会にも参加するという例も少なからずありますので、継続することによって当会の看板行事としてしっかりと定着するまでは、現在のパターンを継続するべきと考えています。

3. 会員間のコミュニケーション等について

会員相互間のコミュニケーションという点に関しては、同じ研究会のメンバーの間では、その研究会のテーマとは関係のないことに関する相談もよく行われ、密度の高いコミュニケーションが実現していますが、当会全体のコミュニケーションには広がっていないのが現状です。

この問題をSNSの利用により抜本的に改善するため、平成23年度まで会員相互間のコミュニケーション手段として運用していた「3行メール(平成24年度からEXCEL版ポラーノの広場として運用し平成25年度末で運用中止。)」と並行して、平成24年度からFacebook上に非公開の「ポラーノの広場」を開設し、会員相互間のコミュニケーションの活発化を目指しましたが、所期の目的を達成できていない状況であり、平成26年度中に改善すべき喫緊の課題となっています。

4. 外部への情報発信について

平成26年4月から、Twitterに保険者機能を推進する会というアカウント (https://twitter.com/kino_suishin) を登録しました。フォロワー数を増やして、ゆくゆくは当会の情報発信ツールとして活用したいと考えてはいますが、フォロワー数が広がっていないのが現状です。

また、一般の方に保険者機能について知って頂くことを目的に、公式ホームページとは別に一般の方によるアクセスを前提としたFacebook上のホームページも下記のURLで開設していますが、まだ十分なコンテンツを提供できないでいます。

(<https://www.facebook.com/pages/%E4%B8%80%E8%88%AC%E7%A4%BE%E5%9B%A3%E6%B3%95%E4%BA%BA-%E4%BF%9D%E9%99%BA%E8%80%85%E6%A9%9F%E8%83%BD%E3%82%92%E6%8E%A8%E9%80%B2%E3%81%99%E3%82%8B%E4%BC%9A/493950884003249>)

当会の存在感を高め、かつ保険者機能に対する認識を広げるために、外部への情報発信力をつけることは、当会の将来にとって重要な課題であると考えています。

IV 決算期後に生じた本会の状況に関する重要な事実

該当なし。

平成25年度

計 算 書 類

自 平成25年 4月 1日
至 平成26年 3月31日

一般社団法人 保険者機能を推進する会

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	平成25年度	平成24年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,090,205	2,628,938	1,461,267
前払金	152,550	0	152,550
流動資産合計	4,242,755	2,628,938	1,613,817
2. 固定資産			
その他固定資産			
事務所保証金	1,200,000	1,200,000	0
固定資産合計	1,200,000	1,200,000	0
資産合計	5,442,755	3,828,938	1,613,817
II 負債の部			
流動負債			
未払金	184,950	161,595	23,355
未払費用	54,000	52,500	1,500
未払法人税等	0	0	0
預り金	0	0	0
流動負債合計	238,950	214,095	24,855
負債合計	238,950	214,095	24,855
III 正味財産の部			
一般正味財産			
正味財産合計	5,203,805	3,614,843	1,588,962
負債及び正味財産合計	5,442,755	3,828,938	1,613,817

正味財産増減計算書

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	平成25年度	平成24年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	10,611,000	10,275,000	336,000
受取一般事業収入	4,276,500	2,357,020	1,919,480
受取雑収入	1,297	1,063	234
事業収益	14,888,797	12,633,083	2,255,714
経常収益計	14,888,797	12,633,083	2,255,714
(2) 経常費用			
事業活動費			
総会費	639,560	711,224	△ 71,664
事業費	4,057,002	2,188,289	1,868,713
事業活動費計	4,696,562	2,899,513	1,797,049
管理費			
給与手当	3,771,253	3,733,333	37,920
HP管理費	158,760	265,230	△ 106,470
HP改善費	496,125	55,125	441,000
会議費	12,300	10,500	1,800
交通費	17,850	19,390	△ 1,540
通信運搬費	276,735	288,158	△ 11,423
事務費	220,218	420,152	△ 199,934
印刷費	174,984	150,556	24,428
水道光熱費	363,550	344,696	18,854
レンタル費	283,920	283,500	420
事務所家賃	2,526,000	2,520,000	6,000
租税公課	47,800	24,400	23,400
研究会活動費	0	7,200	△ 7,200
雑費	183,778	194,654	△ 10,876
管理費計	8,533,273	8,316,894	216,379
経常費用計	13,229,835	11,216,407	2,013,428
当期経常増減額	1,658,962	1,416,676	242,286
税引前当期一般正味財産増減額	1,658,962	1,416,676	
法人税等	70,000	70,000	
当期一般正味財産増減額	1,588,962	1,346,676	242,286
一般正味財産期首残高	3,614,843	2,268,167	1,346,676
一般正味財産期末残高	5,203,805	3,614,843	1,588,962
II 正味財産期末残高	5,203,805	3,614,843	1,588,962

正味財産増減計算書は企業会計における「損益計算書」に相当する。

財 産 目 録
平成26年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	6,044
	預金	普通預金 三菱東京UFJ銀行神田駅前支店	運転資金として	4,084,161
	前払金	日本教育会館一ツ橋ホール前金	第3回保険者機能推進全国大会会場使用料	152,550
流動資産合計				4,242,755
(固定資産)				
その他固定資産	事務所保証金	大竹リース(株)に対するもの	保険者機能を推進する会の事務所(東京都千代田区神田北乗物町11番地 乗物町第一ビル4階)賃借保証金として	1,200,000
固定資産合計				1,200,000
資産合計				5,442,755
(流動負債)				
	未払金	事報堂およびMOTHERISに対するもの	ホームページ及び女性の健康ロードマップ改善	184,950
	未払費用	金本敏男税理士事務所に対するもの	平成25年度分税理士報酬	54,000
流動負債合計				238,950
負債合計				238,950
正味財産				5,203,805

財務諸表に関する注記

1. 重要な会計方針

(1)リース取引

リース契約 1件当たりのリース料総額が 300万円以下のリース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。

(2)消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理については、税込経理方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 関連当事者との取引の内容

該当なし

4. 重要な後発事象

該当なし

収支計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	平成25年度 予 算 額	平成25年度 決 算 額	差 異	平成24年度 決 算 額	備 考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 会費収入	10,611,000	10,611,000	0	10,275,000	
(2) 一般事業収入					
臨時会費(総会)	600,000	696,000	△ 96,000	626,520	
臨時会費(事業)	2,200,000	3,580,500	△ 1,380,500	1,730,500	
(3) 雑収入		1,297	△ 1,297	1,063	
事業活動収入計	13,411,000	14,888,797	△ 1,477,797	12,633,083	
2. 事業活動支出					
(1) 一般事業費支出					
総会費支出	700,000	639,560	60,440	711,224	
事業費支出	2,550,000	4,057,002	△ 1,507,002	2,188,289	478,747円を管理費より振替 118,800円未払計上
一般事業費支出計	3,250,000	4,696,562	△ 1,446,562	2,899,513	
(2) 管理費支出					
給与手当支出	4,250,000	3,771,253	478,747	3,733,333	478,747円を事業費へ振替
HP管理費支出	310,000	158,760	151,240	265,230	
HP改善費支出	500,000	496,125	3,875	55,125	66,150円未払計上
会議費支出	40,000	12,300	27,700	10,500	
交通費支出	30,000	17,850	12,150	19,390	
通信運搬費支出	400,000	276,735	123,265	288,158	
事務費支出	250,000	220,218	29,782	420,152	
印刷費支出	230,000	174,984	55,016	150,556	
水道光熱費支出	400,000	363,550	36,450	344,696	
レンタル費支出	350,000	283,920	66,080	283,500	
事務所家賃支出	2,550,000	2,526,000	24,000	2,520,000	
租税公課支出	50,000	47,800	2,200	24,400	
研究会活動費支出	200,000	0	200,000	7,200	
雑費支出	200,000	183,778	16,222	194,654	54,000円未払計上
管理費支出計	9,760,000	8,533,273	1,226,727	8,316,894	
事業活動支出計	13,010,000	13,229,835	△ 219,835	11,216,407	
事業活動収支差額	401,000	1,658,962	△ 1,257,962	1,416,676	
II 前払金支出	0	152,550	△ 152,550	0	
III 予備費支出	631,000	0	631,000	0	
IV 法人税等支出	70,000	70,000	0	70,000	
当期収支差額	△ 300,000	1,436,412	△ 1,736,412	1,346,676	
前期繰越収支差額	2,414,843	2,414,843	0	1,068,167	
次期繰越収支差額	2,114,843	3,851,255	△ 1,736,412	2,414,843	

収支計算書に関する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、前払金、未収入金、未払金、未払費用、未払法人税及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	2,628,938	4,090,205
未収入金	-	-
合 計	2,628,938	4,090,205
未払金	161,595	184,950
未払費用	52,500	54,000
前払金	-	-
未払法人税等	-	-
預り金	-	-
合 計	214,095	238,950
次期繰越収支差額	2,414,843	3,851,255

3. 科目間の流用及び予備費の使用について

(1) 科目間の流用

該当なし

(2) 予備費の使用

該当なし（但し、会費収入増額にともなう予備費額の調整については次項参照）

4. 平成25年度予算額の表示

平成25年度予算上の会費収入は10,480,000円であったが、会費収入実績額10,611,000円との増差額131,000円を予算上の会費収入額に加算して、予算上の会費収入額を決算実績上の会費収入額と同額の10,611,000円に表示するとともに、予算上の予備費額500,000円を131,000円増額し、631,000円として表示している。

5. 前払金支出について

前払金支出は、平成26年11月25日に開催予定の第3回保険者機能全国大会の会場使用料。平成26年度の収支計算書においては、「前期末前払金」として金額をマイナスで表示するとともに同額を事業費支出に含めて表示する。

監 査 報 告 書

一般社団法人 保険者機能を推進する会

会長 徳 永 一 夫 殿

平成 26 年 5 月 13 日、保険者機能を推進する会の事務所において、一般社団法人保険者機能を推進する会の平成 25 年度一般会計収支決算ならびに貸借対照表について、証拠書類や関係帳簿と照合して監査を行った結果、的確に処理されていることを確認しましたので、報告いたします。

平成 26 年 5 月 13 日

監 事 井 崎 恵 介 (印)

監 事 木 村 隆 (印)